

国際観光学科

科目名: 旅行事業経営論			担当教員 氏名: 米田 晶			
単 位	開講時期(年次・期)		科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考
2	1年次	前期	専門基礎科目	講義	必修	
実務経験を用いてどのような授業を行っているか: 旅行業勤務の実務経験を活かし、具体的エピソードを交え理解を深めさせたい。						
授業科目の学習教育目標の概要:						キーワード
この30年間で、航空運賃も旅行代金も極端に下がり、デフレ・スパイラルに陥った旅行業の、生き残りをかけた経営戦略を紹介すると共に、業界の今後を学生とともに考える。事業経営ならびに商品に関して、競合他社との最大の差別化はいかに顧客満足、顧客の感動を創出できるかであり、そのためには顧客の「真実の要求」がどこにあるかを的確に見抜き、瑕疵についてはすぐに改善を図る必要があることを、過去に実際に起こった事例研究も含めて理解する。サービス産業におけるイノベーションはモノのイノベーションのように目立つものは少ないが、生産性向上や顧客満足への醸成に大きく作用することが多く、イノベーションこそが企業の成長に欠かせないことを知り、それを実現できる思考力と創造力を養う。						旅行事業、観光産業、旅行商品、サービスマーケティング、バリューチェーン、顧客満足、経営戦略、生産性向上、イノベーション、インバウンド、MICE、着地型観光、地域振興、地域ブランディング、消費者行動、リスク・マネジメント
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)			自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)			
A 知識・理解力			知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。			
C 論理的思考力			情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。			
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 50 %		レポート: 40 %		発表: 0 %		実技試験: 0 %
その他: 10 %						
特記事項: ・上記「その他」は講義およびグループワークへの積極的な参加・発表、「レポート」は毎回提出してもらう復習レポートで評価する。 ・本科目ではアクティブラーニングの一環としてグループワーク、発表を行う。						
アクティブラーニング要素: 課題解決型学習 ディスカッション、ディベート <u>グループワーク</u> プレゼンテーション 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 毎回、レポートを提出してもらう。最終試験は別に定めた日時に実施する。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 評価をつけて返却します。						
授 業 計 画						準備学習(予習・復習等)
						学習内容
①旅行と観光の定義、旅の歴史について理解する						【復習】古代、近世、現代の旅についてまとめる 【復習】240分
②旅行業の成り立ちと旅行業法について理解する <前回講義の復習>						【復習】旅行業の登録種別の違いについてまとめる 【復習】240分
③旅行契約形態と旅行商品のバリューチェーンについて理解する <前回講義の復習>						【復習】旅行契約形態の違いについてまとめる 【復習】240分
④観光・旅行業の事業特性および顧客満足について理解する <前回講義の復習>						【復習】観光事業の特性についてまとめる 【復習】240分
⑤旅行市場の変遷について理解する(国内旅行・海外旅行) <前回講義の復習>						【復習】旅行形態の変化についてまとめる 【復習】240分
⑥観光・旅行市場の成熟化について理解する <前回講義の復習>						【復習】LCCとレガシーキャリアの違いについてまとめる 【復習】240分
⑦旅行業の事業展開について理解する(1)店頭販売、メディア販売、OTA <前回講義の復習>						【復習】OTAの取扱商品の特性についてまとめる 【復習】240分
⑧旅行業の事業展開について理解する(2)BTM、法人営業、MICE <前回講義の復習>						【復習】MICEについて具体例をあげて説明する 【復習】240分
⑨国際旅行(インバウンド・ツーリズム)について理解する <前回講義の復習>						【復習】インバウンド拡大に際しての課題についてまとめる 【復習】240分
⑩旅行会社のグローバル展開について理解する <前回講義の復習>						【復習】エイチ・アイ・エスのグローバル展開についてまとめる 【復習】240分
⑪着地型観光を手段とする地域振興について理解する <前回講義の復習>						【復習】デスティネーション・マーケティングの枠組みについてまとめる 【復習】240分
⑫「食」を活かした地域ブランディングについて理解する <前回講義の復習>						【復習】富山の「食」を活かした地域ブランディングについてまとめる 【復習】240分
⑬消費者行動から見た旅行商品選択について理解する <前回講義の復習>						【復習】消費者の旅行商品選択に影響を及ぼす要素についてまとめる 【復習】240分
⑭これからの観光・旅行業の役割と存在意義について考える <前回講義の復習>						【復習】みなさんが観光・旅行業に求める役割についてまとめる 【復習】240分
⑮まとめ <①～⑭の復習>						【予習】これまでの配布資料を復習 【予習】240分
使用テキスト: テキストはありません。授業時にレジュメを配布します。					その他参考文献など: 旅行産業論(日本交通公社)978-4-866-31338-2 1からの観光(椋碩学舎)978-4-502-67410-5	
受講上の留意点(担当者からのメッセージ): 旅行事業経営論は今後学習する科目の基礎となります。毎回レポートをまとめながらしっかり学習してください。						